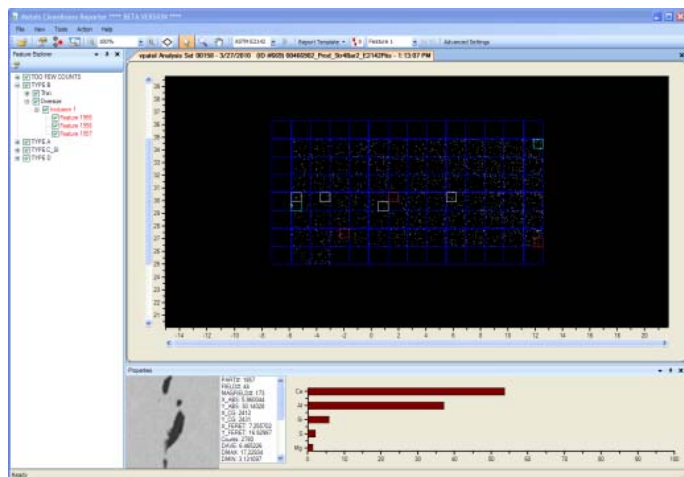


ASPEX 鉄鋼清浄度格付け解析

Metals Quality Analyzer™ (MQA) は産業界をリードするパフォーマンス性能を有します。プロセスの工程管理のみならず、クリティカルな決定を下す上での非金属介在物の清浄度格付けにおいても、現代の製鋼技術においてはMQAが有用となります。ASPEX MQA-Metals Cleanliness Rating™ (MQA-MCR) ソフトウェアは、研磨試料を迅速に走査すると共に、形態や化学といった介在物の特性化を可能にします。

介在物の解決

日常的に非金属介在物を調査することは、鉄を作る上で非常に重要です。光学顕微鏡を用いた格付け装置と異なり、ASPEX社の装置は、コンパクトで産業向けにデザインされた外観である上、自動特性解析機能により信頼性の高い結果を導きます。100nm以下の介在物まで検出し、プロセスの中でモニタリングすることが出来ます。製品検査においては、大型の試料室とカスタマイズされた試料ホルダーにより、容易に試料をセットし、介在物を特性化することが出来ます。ソフトウェアは使い易さの点でも優れており、ワンクリックレポート機能により、1日24時間週7日の製鋼現場においても、人の手を介在させる必要なく、信頼性の高い再現性のある清浄度格付けを行うことが出来ます。



完全自動のワンクリックレポート

生産性の向上

格付け作業を自動で行う手段があり、その分の人件費を他に振り向けることが出来るにも関わらず、なぜ作業者にマニュアルで解析をさせるのでしょうか？ MCR ソフトウェアは連続的に複数の試料を走査し、データを解析して、自動で清浄度の格付けを行います。

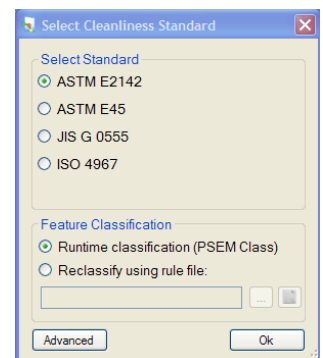
ASPEX Corporation SHIFTING the IDENTITY of SEMs™			
Metals Quality Analyzer Report			
ASTM E2142 Worst Field Analysis			
Sample	Run	Parameters	
Method of Reporting: ASTM E2142:01	Field Size Analyzed: 0.44072252mm ²	s/limit: 0.015 mm	
Grade / Dimensions: Koppe_1527M	Number of Fields: 364	d/limit: 0.04 mm	
Heat or Cast #: 00466902_E2142	Total Area Analyzed: 160.423mm ²		
Sample Location: Bar 2	Database ID: 1094		
Analysis Time: 01:00:42 (h:m:s)	Total Features: 3533		
Sample Time: Strand 4	Name of Operator: Adminstrator		
Sample ID: ABN-812	Analysis Date: 3/27/2010 1:13:07		
Inclusions			
Type	Thin	Heavy	Oversized
TYPE A	0.0	0.0	0.0
TYPE B	0.5	0.0	0.5
TYPE B_TI	0.0	0.0	0.0
TYPE C_NONSI	0.0	0.0	0.0
TYPE C_SI	0.0	0.0	0.0
TYPE D	2.5	0.5	1.0

ASTM E2142 – Worst Field Analysis Report

標準化されたレポート

関連のある国際規格を選択することにより、その規格に応じたレポートが作成されます。ストリンガー構築ソフトウェアを利用することで、ユーザーはレポートを作成する前に各介在物を個々に確認することが出来ます。加えて、解析を行った後でも介在物の分類方法を変更することが可能です。これにより、試料を繰り返し解析する必要なく、解析結果の精度を向上させることが出来ます。現在の対応規格は以下の通りです。

- ASTM E45
- ASTM E2142
- JIS G 0555
- ISO 4967



- Microsoft SQL Server* instance on NetworkDomain
- Perception 3.0 or greater
- Available for PSEMeXplorer™, PSEM eXpress™, PSEM 3020, PSEM3025, PICA™1020 models

*SQL Server® はMicrosoft® Corporationの登録商標です。